

## 【 6/28(金) 開催 】ギガビット研究会 第 16 回シンポジウム

**開催日時** 2019年6月28日(金) 13:25 ~ 17:00 (この後17:30から懇親会を開催いたします。)

**開催場所** 電気通信大学 創立80周年記念会館「リサーチ」3階

<http://www.uec.ac.jp/about/profile/access/> (学内マップ「4」の建物)

アクセス : 京王線調布駅 中央口より徒歩5分

### プログラム

13:25~13:30	開会挨拶 <span style="float: right;">研究会代表 上 芳夫</span>
13:30~14:35 (質疑5分含む)	<p>『<b>電子機器のノイズ耐性－誤動作のメカニズム考察</b>』</p> <p style="text-align: center;"><b>株式会社ノイズ研究所 技術部 上席部長 石田 武志 氏</b></p> <p>電子機器は、外来ノイズにより誤動作が発生します。そのノイズは、静電気放電、落雷、スイッチングノイズ、放送/無線電波など様々なエネルギー、周波数成分が影響を及ぼします。ICの論理レベルが反転すると誤動作は発生しますが、外来ノイズが回路に入り込むメカニズムはあまり報告されていません。本講演ではノイズの侵入メカニズムを実験データとともに解説します。</p>
14:40~15:45 (質疑5分含む)	<p>『<b>IoT時代のEMC対策</b>』</p> <p style="text-align: center;"><b>株式会社村田製作所 EMI事業部 商品開発1部</b></p> <p style="text-align: center;"><b>アプリケーション開発課 マネージャー 飯田 直樹 氏</b></p> <p>IoT機器の普及とともに、それらの機器のEMC問題も顕在化してきています。また、第5世代移動通信(5G)では、新たにミリ波帯の通信が始まります。本講演では、IoT機器のEMC問題として、自らのノイズによって通信機能が低下する、イントラシステムEMC(自家中毒)に注目し、その評価と対策方法についてお話しいたします。また、5G通信で、追加されるミリ波回路への既存の通信が与える影響についてお話しいたします。</p>
15:45~15:55	休憩
15:55~16:55 (質疑5分含む)	<p>『<b>ギガビット研究会の活動状況と今後の取り組み</b>』</p> <p>1. 設計ガイドラインセミナー入門編・中級編 2. PSD分科会 研究会代表 上 芳夫 3. ウェアラブル分科会 名古屋工業大学 名誉教授 藤原 修 先生</p>
16:55~17:00	閉会挨拶 <span style="float: right;">名古屋工業大学 名誉教授 藤原 修 先生</span>
17:30~	懇親会 (調布駅 駅前店舗にて。会費4,000円)

**参加費** 法人会員・特別会員は無料、法人准会員は お一人 30,888 円 (税込)

**お申込み** メールで、ギガビット研究会 [gigabit@sangaku.uec.ac.jp](mailto:gigabit@sangaku.uec.ac.jp) 宛にご連絡ください。  
会員の種別によりお申し込み方法が異なりますのでご注意ください。

#### <法人会員>

1. 会社名 2. 所属 3. 氏名 4. メールアドレス等ご連絡先 5. 懇親会ご出席の可否  
以上5点をご連絡ください。

#### <特別会員>

1. 氏名 2. 懇親会ご出席の可否 以上2点をご連絡ください。

#### <法人准会員>

1. 会社名 2. 所属 3. 氏名 4. メールアドレス等ご連絡先 5. 懇親会ご出席の可否  
以上5点をご連絡後、お手数ですが、参加申込書に必要事項を記入・捺印の上ご郵送ください。

#### お問い合わせ先

〒182-8585 東京都調布市調布ヶ丘1-5-1

国立大学法人電気通信大学 産学官連携センター ギガビット研究会事務局

TEL : 042-443-5848 e-mail : [gigabit@sangaku.uec.ac.jp](mailto:gigabit@sangaku.uec.ac.jp)